

馬越公園からの眺め(尾鷲市)

委員会の動き

三重県議会では、常任委員会、特別委員会および議会運営委員会を設置しています。常任委員会は、本会議から付託された議案や請願の審査を行うとともに、担当する県の各部局に関する事項などを調査しています。特別委員会は、特定事項の審査・調査を、また、議会運営委員会は、議会運営に関する事項を審査・調査しています。今回は、各委員会の活動状況を紹介します。(2ページから)

第3回三重県議会政策セミナー

三重県議会では、議員の政策形成能力の向上を図り、県議会での政策議論の充実・深化につなげていくため、全議員を対象にした政策セミナーを開催しています。

第3回は、千葉大学大学院人文社会科学研究所教授の倉阪秀史氏から「再生可能エネルギーを活用した地域活性化～三重県での導入と効果～」をテーマにご講演いただきました。

セミナーでは、再生可能エネルギーによる供給量推計について、三重県の事例を紹介するとともに、熱電併給(コジェネレーション)を導入した都市計画の必要性などについてお話しいただきました。

議員からは、再生可能エネルギー導入に向けた企業誘致の在り方、潮力・波力発電の可能性、バイオガス発電の可能性などについての質問がありました。



「みえ高校生県議会」の参加校を募集しています!

三重県議会では、高校生が議会活動を体験することで、議会に対する関心を高めるとともに、高校生の意見を直接聴くことで議会での議論に反映していくことを目的に、「みえ高校生県議会」を開催します。現在、参加校を募集しています。ご応募お待ちしております。



◇開催日 平成26年8月20日(水)

◇場所 三重県議会議事堂

◇内容 高校生が議場で質問

し、県議会議員が答えます。

◇募集期間 平成26年3月6日(木)～4月30日(水)(必着)

◇募集対象及び学校数

県内の高等学校、特別支援学校高等部及び高等専門学校に通う生徒で、1校あたり2～4人。

合計8校まで。(各学校1グループ)

◇応募方法 学校単位でご応募ください。

詳しくは、三重県議会のホームページをご覧ください。

● 総務地域連携常任委員会

行財政の運営や地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査しています。

〔委員会開催回数7回〕

〔審査・調査の概要〕

平成26年4月から導入する

「みえ森と緑の県民税」、税外の未収金対策、スポーツの振興、県南部地域の活性化など、多くの課題について調査し、委員からさまざまな意見や提案がありました。



木曾岬干拓地での調査(木曾岬町)

特に、「みえ森と緑の県民税」については、税の円滑な導入に向けて、県民の皆さんへの周知の徹底や徴収事務を行う市町への説明など、引き続き、きめ細やかな対応に取り組むことを要望しました。

〔審査した議案〕

○三重県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 ほか

● 戦略企画雇用経済常任委員会

県政の総合企画調整や雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流および観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査しています。

〔委員会開催回数16回〕

〔審査・調査の概要〕

首都圏営業拠点「三重テラス」、中小・小規模企業の振興、障がい者雇用、県政だよりのデータ放送など、多くの課題について調査し、委員からさまざまな意見や提案がありました。

特に、中小・小規模企業の振興については、コミュニティの中核的役割を担う小規模企業にも光を当てるなど、三重県らしい振興条例の制定に向けて、重点的な調査を行いました。

〔審査した請願〕

○TTPP（環太平洋連携協定）交渉について ほか



バリアフリー観光の調査(鳥羽市)

● 環境生活農林水産常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策や農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

〔委員会開催回数9回〕

〔審査・調査の概要〕

新県立博物館と文化振興、大気・水環境の保全と地球温暖化対策、もうかる農林水産業と獣害対策など、多くの課題について調査し、委員からさまざまな意見や提案がありました。



獣肉加工処理施設での調査(伊賀市)

特に、獣害対策については、獣肉加工処理施設において、獣肉を有効活用する取り組みや販路拡大の課題などについて調査するとともに、先進的な取り組みを行っている滋賀県のニホンザルの大量捕獲などについて調査するなど、重点的に調査しました。

〔審査した議案〕

○三重県飲酒運転0をめざす条例案 ほか

● 健康福祉病院常任委員会

保健衛生行政の推進、社会福祉および社会保障の推進、地域医療対策、子どもおよび青少年の育成や病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

〔委員会開催回数10回〕

〔審査・調査の概要〕

がん対策推進条例の調査、医師や看護師など、医療従事者の確保、子どもを守り、育てる取り組みなどについて調査しました。

地域医療確保の観点から、三重県地域医療研修センターや三重大学において、医師の育成や確保に携わっている先生方との意見交換を行ったほか、地元高校生と商品開発に取り組み万協製薬株式会社を調査しました。

また、国立病院機構名古屋医療センターなど6病院が取り組んでいる、災害時の電子カルテの相互共有の取り組みや、倉敷中央病院における地域連携の取り組みなどについて調査しました。

〔審査した議案〕

○三重県子ども・子育て会議設置条例案 ほか



万協製薬株式会社での調査(多気町)

●防災県土整備企業常任委員会

危機管理および防災対策の推進、公共土木施設の整備促進、都市計画・住宅・下水道・その他土木行政の推進や公営企業（病院事業を除く。）の運営などについて、審査・調査しています。

〔委員会開催回数9回〕

〔審査・調査の概要〕

「自助」「共助」「公助」による防災・減災対策や、県内の河川で大量に堆積している土砂の撤去など、多くの課題について調査し、委員からさまざまな意見や提案がありました。



地滑り防止区域での調査(福島県)

特に昨年9月の台風18号では、被害発生直後に現地調査を行い、また、1月のコンビナート事業所爆発事故では、臨時の委員会を開催し、被害への対応状況を調査しました。

〔審査した議案〕

○三重県港湾施設管理条例の一部を改正する条例案 ほか

●教育警察常任委員会

学校教育の充実、社会教育および文化財保護行政の推進や警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

〔委員会開催回数9回〕

〔審査・調査の概要〕

本県の公立学校教育における学力の定着と向上、安心して学べる環境づくり、県立高等学校の活性化、犯罪および交通事故の抑止対策などを中心にさまざまな議論があり、多くの意見や提案がありました。

特に教育関係では、学力の向上について、児童生徒の理解度に応じた効果的な学習指導や授業改善などに強く要望しました。また、警察関係では、通



小学校での調査(玉城町)

学路など、安全な道路環境の整備について要望しました。

県内・県外調査では、確かな学力の育成、特別支援教育、高等学校活性化、キャリア教育、被災地における警察活動などについて先進事例を調査しました。

〔審査した議案〕

○三重県総合博物館条例案 ほか

●予算決算常任委員会

予算、決算など県財政全般について、審査・調査しています。

〔委員会および各分科会開催回数62回〕

〔審査・調査の概要〕

議長を除く議員全員が所属し、部局別に6つの分科会を設け、年間を通じて予算議案、決算議案などの詳細審査・調査を行っています。

県財政の現状や前年度の県政運営を調査し、目指すべき方向性について知事へ申し入れるとともに、新年度当初予算については、予算編成が始まる以前の段階から調査を行い、議会の意見が反映されるよう取り組んでいます。



県政運営等に関する申し入れ

また、税外の未収金対策について調査を行ったほか、議会の政策決定・監視・評価機能や、議員の政策提言・立案力の強化を図るため、長崎県における議会主導による事業仕分けや予算決算常任委員会の運営などについて調査を行いました。

〔審査した議案〕

○平成24年度三重県一般会計歳入歳出決算 ほか

●新エネルギー等活用調査特別委員会

新エネルギーなどの活用について調査を行いました。

〔委員会開催回数6回〕

〔調査の概要〕

次世代エネルギーであるメタンハイドレートも含め、新エネルギーなどを活用した地域活性化や産業振興について、また、県の新エネルギー施策のあり方について調査しました。

経済産業省からは、新エネルギー政策やメタンハイドレート開発を巡る最新の状況などについて、また、多気町の団体による小水力発電エネルギーにかかるとして、松阪市の企業が計画している木質バイオマス発電事業の取り組みなどについて調査を行いました。

これらの結果を受け、県に対して、木質バイオマスを活用した林業振興、エネルギーの地産地消の推進、メタンハイドレートに関する商業化を見据えた取り組みなどについて要望しました。



小水力発電の取り組みの調査(多気町)

●「実はそれ、ぜんぶ三重なんです！」連携調査特別委員会

三重を売り込む営業戦略について調査を行いました。

〔委員会開催回数8回〕

【調査の概要】

三重県営業本部における連携体制、三重テラスにおける市町との連携、三重県フェアや観光キャンペーンにおける連携、みえフードイノベーションの取り組みや県産農林水産物の販路拡大など、連携という観点を持って調査を行いました。



全国自治体アンテナショップ事例研究の調査(東京都)

さらに、参考人として「首都圏営業拠点経済効果指標検討会」の座長を招致して議論を深めたほか、東京の日本橋において、三重テラスにおける取り組みの成果と課題、三重県フェアの実施状況、全国自治体アンテナショップの事例研究などの調査を行いました。

これらの結果を受け、県に対して、部局間での連携強化や情報共有、市町をはじめ三重県に関わりのある方々との連携を密にして取り組みを進めるよう要望しました。

●選挙区調査特別委員会

県議会議員の選挙にあたり、選挙区および定数について調査しています。

〔委員会開催回数15回〕

【調査の概要】

三重県議会議員選挙区の議員定数および選挙区について、現行法規による考え方や他府県の状況などを踏まえ、総合的に調査・検討を行ってきました。

その結果、一票の格差の是正を基本に定数の削減や選挙区の見直しを行い「三重県議会議員の選挙区及び定数の見直し(中間案)」を取りまとめました。

その後、パブリックコメントを実施し、引き続き、検討を行っています。

●議会運営委員会

議会の運営に関する事項を中心に、議会関係の条例および会議規則等に関する事項、議長が諮問した事項などについて、審査・調査しています。

〔委員会開催回数28回〕

【審査・調査の概要】

通常の議会の運営に関する協議のほか、「通年議会の充実」のための議員アンケートの結果を

受けて、委員会の会議時間や委員間討議の実施方法について検討を行うなど、議会の運営課題について協議しました。

また、通年議会や高校生議会の取り組みなどについて、栃木県議会、群馬県議会およびさいたま市議会の調査を行いました。

議会の窓

「みえ県議会だより」のデータ放送がはじまりました。

平成26年4月(今号)から、「みえ県議会だより」のデータ放送を「県政だよりみえ」とともに開始しました。最新の情報を、放送時間内はいつでも見ていただけるようになりましたので、ぜひご覧ください。

データ放送の閲覧方法

- ①チャンネルを三重テレビ(7ch)に合わせ、リモコンの「d」ボタンを押してください。(画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。)
- ②データ放送のトップ画面から、「みえ県議会だより」を矢印キーで選択し、「決定」ボタンを押してください。
- ③「みえ県議会だより」のトップ

画面が表示されますので、見たい項目を選択してください。

紙の「みえ県議会だより」

紙の「みえ県議会だより」の各戸配布はなくなりますが、身近な施設などに配置します。

- ①県、市町の施設への配置
- ②民間施設への配置

- ショップینگセンター、スーパー
- コンビニエンスストア
- 郵便局、JA、総合病院

※一部の市町では回覧も実施しています。

編集 三重県議会広聴広報会議

- 座長 前田 剛志 (副議長)
- 委員 下野 幸助 小島 智子 後藤 健一
 栗野 仁博 石田 成生 藤村 林
 大久保 孝栄 今井 智広 中西

問い合わせ窓口

〒514-8570 津市広明町 13
 三重県議会事務局企画法務課
 ☎059(224)2877 ☎059(229)1931
 ✉gikaik@pref.mie.jp
 🌐http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/



次回の発行は、平成26年(2014年)5月1日です。

委員会の活動状況は、平成25年5月23日から平成26年2月28日までを記載しています。